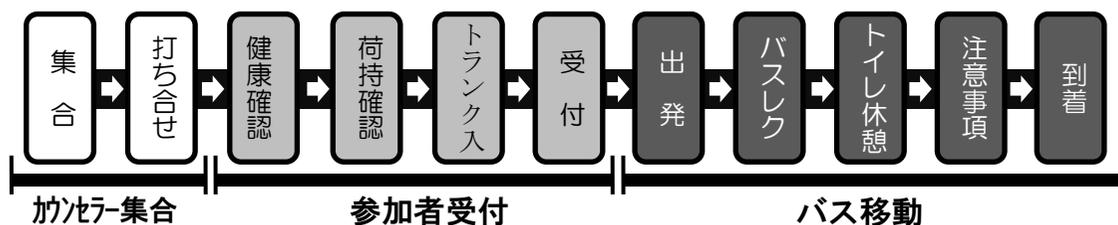


野外活動の場に向かって移動する時間も、野外教育に付随する大事なプロセスです。そして、この交通にはたくさんの危険要素が潜んでいます。不特定多数の人が集まり、トラブル要因が増大するからです。カウンセラーは注意と事前準備が求められます。ここでは集合と解散の大まかな流れ、そしてその際の注意事項、およびカウンセラーの役割について述べます。

2-1-4-1. 集合～現地到着

集合～現地到着までは、大きく分け、カウンセラー集合・参加者集合・バス移動の3つの流れで構成されます。



※バス移動の際、同行する総合責任者をバス責と呼んでいます。

表：バス移動の大まかな流れテーブル。詳しい時間は最終連絡で確認ください。

	関 東	中 京	事 項
カウンセラー集合			バス責任者受付準備 カウンセラー集合 自己紹介・人数確認 受付開始時の役割分担決め 誘導場所・荷物置場の検討 その他 伝達事項など 受け入れ準備・（解散の手伝い）
こども受付			参加者集合始まり 荷物確認・健康確認を順次していく 完璧でかつ、バスの入場がOKならばバスへ案内する。 親子で来ていただき、リュックを入れてもらう。 受付は、バス乗車時入口で行う。 配席係は、スツエップの所で、車に弱いのか、訪ねる。配席を考え座らせる。バックアップが後ろ側にいるので、協力体制で
バス移動			バス乗車 バス内での約束事項確認 お隣同士仲良くなる時間をたっぷり設ける。・自己紹介・バスレク （相談員がドンドン出るとは子どもが、疲れます。休憩レクの代わりばんこがおすすめ） トイレ休憩（1回目）東京：談合坂 中京：内津峠 バスレク（それぞれのボランティアが2コマほど担当します） トイレ休憩（2回目）東京：駒ヶ岳 中京：神坂 キャンプ場についてからの説明 キャンプ場到着

## 1) カウンセラー集合の詳細

表 カウンセラー集合の流れテーブル

関 東	中 京	事 項
		バス責者到着 ※バス責は事務局へ tel (バス責到着の報告)
		受付開始 名簿でチェックする ※バス責は事務局へ tel (カウンセラー集合現状を報告) バス責は遅刻者がいれば連絡を取る
		ミーティング バス責が以下の内容を進行します ・自己紹介 ・今後の流れの概要確認  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     キャンプ全体の日程説明                      バス移動の流れ説明                      参加者集合時の流れ説明                 </div> ・参加者集合時の役割分担決め・確認 ・バス移動時の役割分担決め・確認 ・各係でミーティングを行い、活動・場所の確認
		活動開始 それぞれの配置に付き活動を開始します

### 注意事項

- ・遅刻が無いよう時間に余裕を持って集合して下さい。万一遅れそうな場合は、必ず事務局へ連絡をして下さい。(事務局：0265-49-0709)
- ・清潔感のある落ち着いた格好で集合して下さい。
- ・準備ミーティングではバス責任者が中心となり、出発・バスの中での役割を決め役割内容を確認しますのでバス責の指示に従って下さい。

## 集合時の役割と確認

### 大きな声・笑顔は私たちのスタイルです。

※自分の大カバンは、自分でトランクに入れる。奥から垂直にキチンと詰める。個人の責任で忘れないように。

※保護者の方は、心配でたまらないはずですが、経験を活かし素敵な頼もしい態度で、頑張りましょう。

※女の子の隣に男相談員は、座らないようにしています。補助イスは別と考えます。  
※車内では、盛り上げに協力を！ゲームの司会進行が1～2回ってきます。“できない”と言わない。

※ゲームは、横の列4～5人に指示すると列にいるボランティアに助けられるのでうまくいく。

※車内は、横一列に必ず相談員が一人座る。椅子の頭部にガムテープが貼ってある、相談員座席目印です。ガムテープは、乗車後はがしておいてください。

※相談員の乗車はこども乗車後、速やかに、時間をかけないでください。全員乗って号責は挨拶し出発。(ステップで)

※バスの隣席は、知らない人だったりします。話しかけて、初めはこどもの緊張を取ってあげましょう。

※ 横一列は、あなたの責任で楽しく！かつ 緊張を解いてあげてください。体調の悪い子もあなたに任せます。エチケット袋はすぐ出せる体制に！

※出発時 各係で使用したものは、ピンクトートに戻してから出発してください。

## 集合時の子どもの流れ

- ・集合指示場所に並び(トイレの済んだ人)  
⇒ 整列班のチェック  
(健康確認) 健康確認が済んだ印にバス責挨拶レターを手渡す。  
(荷物確認) 大切なものが、デイバックに入っていることを確認。

保護者バストラックへ ⇒ バス入口で受付 ⇒ 子ども乗車 ⇒ 保護者安全地帯へ ⇒ バス出発

### 整列班

乗車前に健康チェック。持ち物確認をします。

- ・荷物確認係⇒ 参加者のデイバックの確認。カップ・保険証のコピー・水筒を持ち込むことを声掛けする。
- ・保健係⇒健康状態チェック(健康状態は良好ですか?)・近日中の発生した不安事があればメモに書いてもらう、預かるのは受付。
- ・伝言は保護者にメモを書いていただく、私たちは書きませ。メモ用紙せんはバス号車袋にある。
- ・全てがクリアしたら、バスの状態もOK がでたらバスに向かいます。何号車に乗るのかわからない人はいますか?と聞き、名簿より調べて伝える。受付は号車別であると伝える。
- ・バス乗車のボラは、出発5分前にもどってください。壁に貼った看板を全て外してきてください。
- ・外のリーダーと中のリーダーは、携帯で様子を共有する。

### 受付班

- ・参加者の名簿チェックをします。性別にツクリ丸をつけます。ミステイクは許されません。(赤水性マジックあり、赤で性別に○付け)
- ・受付名簿と配布された人数表を再確認し、号責に報告。
- ・受付のサブは、本日起きた健康連絡メモを預かります。キャンプ場で責任もって担当に渡します。『解散も新宿ですね』と確認する。  
受付係は、開始までは外案内の手伝いに回ります。

## トランク係

- ・荷物をトランクへつめ込む役です。奥からキチンと積むこと。(つまり垂直に入れる)保護者が運んできます。なげないください。
- ・号車が分かるように、バスに号車ラミネートを数か所見やすい所に貼ります。(出発時はがし忘れに注意)
- ・相談員のリュック、残りの荷物が無いか確認。混合バスのM相談員は、リュックに目印を付けてからトランクに入れます。

## バックアップ係

- ・車内の席を確認し相談員席にガムテープを頭部分に貼る。相談員は窓側です、また一列に一人在席にします。ガムテープは3cmほどを予め準備して下さい。(自分のズボンに貼ると便利)※前組のガムテープは残っていたら、いったんはがす。
- ・乗車がスムーズに進行できるよう子どもが送り込まれたら 座る位置を指示します。後ろ席は、酔わない子が座ります。

## 配席案内

- ・運転席の横に立ち、入場者に酔いやすいかを聞きます。弱い子はバスの前席から座らせます。酔わない子はバックアップに送ります。  
配席の時間まで、時間があります。不足のところを手伝う。

## ステップカウント係

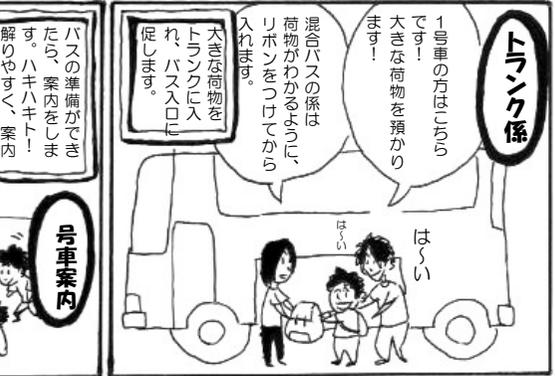
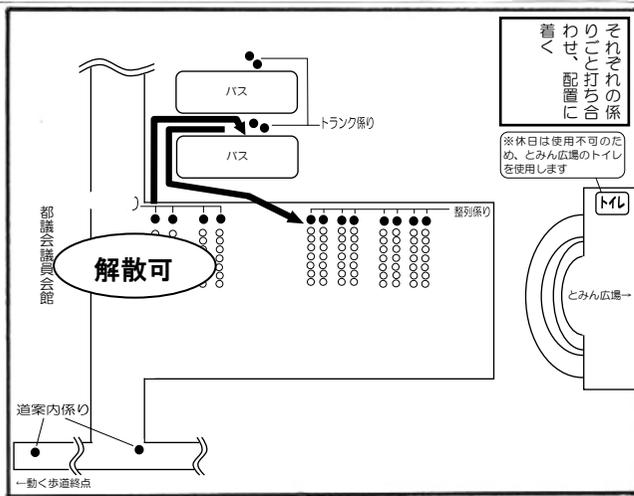
トイレ休憩時 バスに乗車時 2人で間違えないように肩に触りながら カウントします。タグを子どもに見せるように指示する。

## 号責 全体把握

- ・自分の号車の相談員、子どもの動きを見守り、完全把握と指揮をとります。号車の全体のスムーズな動きをあなたに任せます。
- ・各部署のDは担当の動きを指導する。
- ・ケイタイは、ON 。連絡は電話で手際よく。号車ごと号責は携帯で密な連絡を取って下さい。

## バスタグ

- ・バスが発車し落ち着いてからバスタグを配ります。前の人から若い番号を!
- ・キャンプ場について、人数確認後バスタグは回収となります。番号順にリングに戻してください。
- ・青字⇒男子 赤字⇒女子・未使用分のタグは番号順にリングに通す。



**ポイント**  
 ○元気なあいさつ  
 ○清潔感のある格好  
 ○笑顔  
 ○はきはきとした喋り方

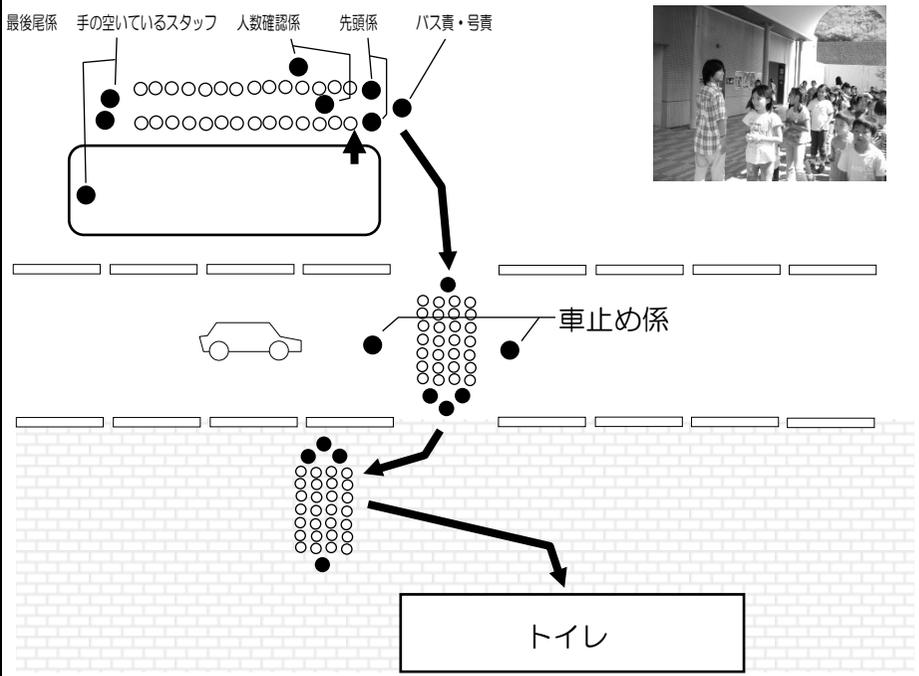
**以上が受付の流れです。**  
 保護者の方がポフンティアの姿を見るのは、この「受付時」と「解散時」のみです。  
 安心してごどもを預けていただけるよう、丁寧・きびきびとした態度や言葉遣いが求められます。



表 バス移動時の詳細タイムテーブル

関 東	中 京	事 項											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
		運 転	号 責	子 子	相 子	子 子	相 子	子 子	相 子	子 子	相 子	子 子	子 子 子 バ ッ ク ア ッ プ 相
				相	相	相	相	5	6	なし	なし	なし	
		ガ イ ド	バ ス 責	子 相	子 子	相 子	子 子	相 子	子 子	相 子	子 子	相 子	
		関東:バス内配席図（中京も準ずる）											
		<b>バス出発</b> バス責・号責は全員が着席したことを確認したらバスを出してもらおう ※バス責は財団へ tel（出発の報告） ※ここからは各バスの号責が進行を進めます											
		<b>バス移動の概要説明</b> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・号責の自己紹介</li> <li>・乗務員の方への挨拶「せいの〜で『お願いしま〜す』のあいさつ・・・」</li> <li>・スケジュールの確認                              関東:約1時間乗車→談合坂でトイレ休憩→約1時間半乗車→駒ヶ岳でトイレ休憩→約1時間でこども村に到着                              中京:約30分乗車→内津峠でトイレ休憩→約1時間乗車→神坂でトイレ休憩→約30分でこども村に到着</li> <li>・バスの中での注意事項の確認                             <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>自分たちで人数確認をする。</li> <li><input type="checkbox"/>立ちあがらない。</li> <li><input type="checkbox"/>窓を開けない・触らない。</li> <li><input type="checkbox"/>灰皿・ビニール・カーテン・マイクなどバスの備品をさわらない。</li> <li><input type="checkbox"/>具合が悪くなったら、近くの相談員にすぐ言うこと。</li> <li><input type="checkbox"/>シートベルトを締める。(道路交通法改正より)</li> <li><input type="checkbox"/>タグは大切なもの、いじったり、噛んだりしない</li> </ul> </li> </ul> </div>											
		全員で自己紹介は無理なので横の列づつ行う。 カウンセラーが指揮を取る。											
		バスレク(最初のゲームは、男女で番号数え競争ゲーム(トイレの際の人数チェック練習)) 相談員一人 15分ずつ、バスの中でみんなが楽しめるゲームを行います											
		<b>トイレ休憩の注意事項</b> 休憩場所に近づいたらバス責・号責は全員に注意事項をアナウンスします。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>子どもがタグを見せ自主的にカウントする</li> <li><input type="checkbox"/>最初に相談員が降り、バスの横に並ぶための準備に着く</li> <li><input type="checkbox"/>次に男の子が前から順に出て、バス横にカード番号順に整理</li> <li>※この時は、寝ている人も起こして全員で行き、バスに人が残らない</li> <li><input type="checkbox"/>車止め係がOKを出したら、引率の合図で車道を渡っていく</li> <li><input type="checkbox"/>トイレの前で再度整理し、注意事項を確認し、トイレに入る</li> <li><input type="checkbox"/>用が済んだらすぐにトイレ前に整理、指示に順って帰ってくる</li> <li><input type="checkbox"/>もし迷子になったら、バスタグをSAのお店のの人に見せ、電話してもらう</li> </ul> </div>											

- トイレ休憩**
- ①まず相談員が先に出る。先頭係と人数確認係は配置につきます
  - ②男子の前の席から順に出て、最後尾係が全員出たか確認して出ます
  - ③バス横にバスタグの順番に整列し、こどもがタグ順に大きな声でかすを数えていき、確認しバス責・号責に報告します。
  - ④車止め係が先に安全を確保し、全員で固まって道を横断します。
  - ⑤トイレ前で一端整列し、号車の確認と用を足したらすぐ看板に戻ることを皆で確認します
  - ⑥こども達が用をたす間にカウンセラーも交代でトイレに行きます。
  - ⑦戻った子は整列し、こどもがタグ順に大きな声で数を数えていき、人数確認係が確認し、バス責・号責に報告します。
  - ⑧全員確認できたら、車止め係が安全確保をし、固まって道を横断します。
  - ⑨男子から順に乗車します。その時人数係はバスステップが数えます。
  - ⑩人数係→号責→乗務員と、全員乗車を伝達し、出発します
- ※バス責は事務局へ tel (トイレ休憩終了を報告)



**移動**

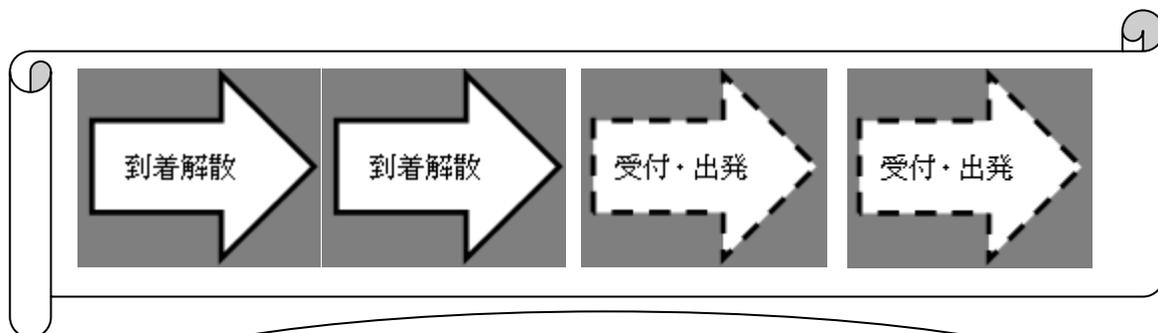
**トイレ休憩(2回目)**  
 1回目のトイレと同様に活動します  
 ※バス責は事務局へ tel (トイレ休憩終了を報告)

**移動**  
 ※高速を降りたらバス責は事務局へ tel (現状報告)

**キャンプ場に到着からの話**  
 キャンプ場に近づいたら、バス責任者から話をしておきます。  
 ・グループ(班)の発表  
 ・キャンプ場での注意事項確認  
 ・キャンプ場についてからの流れ確認

		<p>&lt;キャンプ場での注意事項&gt;</p> <p>①いじめケンカは絶対にしない！！ ゼットイにイジメケンカをゆるしません！</p> <p>②キャンプ場から勝手に出ない！！ 猛獣・ガケ…いろんな危険がたくさんあります。ちょっと道に迷ったら命にかかります。</p> <p>③相談員から離れない！！ 相談員はみんなの命をあずかっています！</p> <p>④人の話はしっかり聞こう！！ キャンプづくりは話しあいからです！人の話をきけばみんなも話を聞いてくれるよ。</p> <p>⑤石やごみを投げない！！ ぶつかったら大変！大ケガをしてしまいます</p> <p>⑥走らない！最高速度は速足まで！ 自然いっぱい！どこに根っこや石が転がっているかは分かりません！自然を知っている人ほど無用に走ったりはしません。</p> <p>⑦トイレでの注意事項 トイレにものを持ち込まない！！落としたときは相談員をよぶ！！</p> <p>⑧白樺の木の皮を剥かない！ 大切な木なので大事にしよう！！</p> <p><b>⑨生水は飲まない。水道の水をそのまま飲まない！！</b></p>
		<p>&lt;キャンプ場に着いてからの流れ&gt;</p> <p>①人数確認 カウンセラースノートで一人ひとり点呼（バスタグで人数確認）</p> <p>②注意事項確認 ルールを班のみんなで輪読（回し読み）</p> <p>③開会式へ向けた準備 ・班ごと荷物をまとめる ・長袖長ズボンを着る！温かい格好！ ・寝袋をしく。 ・トイレに行く（落下防止のため絶対にものをトイレに持ち込まない） ・水筒の中身を捨て、ゆすぐ</p> <p>④大食堂に集合 薬（必要な人だけ）と、筆記用具を持ちスカイハウス・巨大ろばたへ行く 開村式が始まるまでちょっとまってね。班のみんなで自己紹介をして名前などを覚えよう！出身地・兄弟・年齢・好きな〇〇・・・など</p>
		<p>到着 全員で乗務員の方に「ありがとうございました」の挨拶をする トイレ休憩と同様にバスから降車したら歩く時の注意をする。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>・道のはじを1列で歩く ・地域の人に会ったら元気よく挨拶する ・ころぶ時は手を出さず体全体でころぶ</p> </div> <p>※バス責は事務局へ tel（到着を報告）</p>

# 関東最大出発時のプログラム

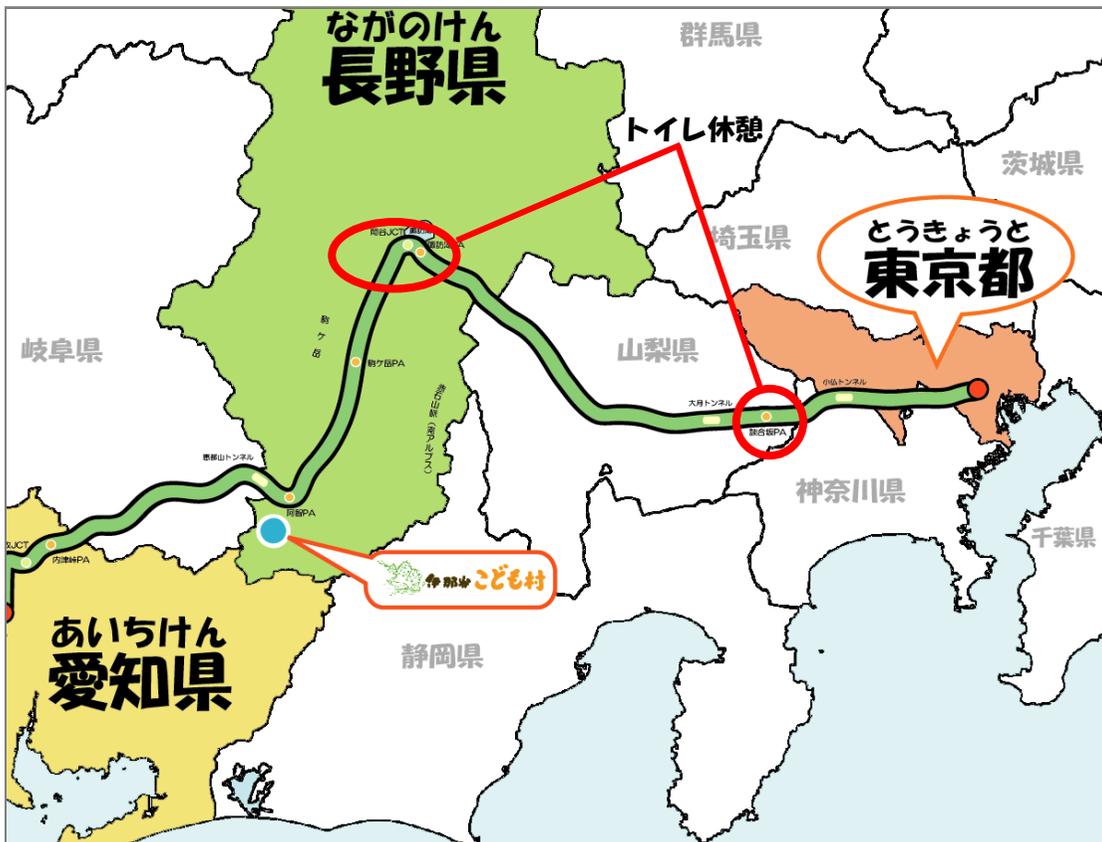


## 役割表

手伝っていただける方 お願いします。お知らせください

バス員 わらび	役割	1号車 S 先発	2号車 S 先発	3号車 S 先発	4号車 M/F	5号車 M/F	6号車 M/F 混合	トイレ時の役
	号責							全体の指揮 先頭/ステップカウント
リ ダ ー 案 内 ・ 整 列 班	1 道路案内係外							
	2 構内案内							
	3 最後尾							
	4 整列看板							
	5 保體係							
	6 荷物係							
受 付	7 受付							先頭係と ステップカウント
	8 受付補助							
バ ス 班	9 トランク							
	10 バックアップ							後ろを守る
	11 配席係							
	12 号車案内							
	13 危険ヶ所案内							
男子 計		人	人	人	人	人	人	中ほどを守る
女子 計		人	人	人	人	人	人	先頭/ステップカ ウント 2 人
相談員の数		人	人	人	人	人	人	後ろを守る
バス内合計人数		人	人	人	人	人	人	車止め/旗

# バスの走行ルート



○で囲んであるところは、休憩予定地です。  
ただし、交通事情等で変更になる場合があります。

## (関東) 約4時間半



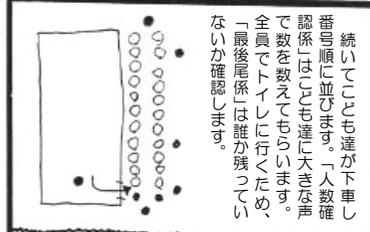
## (中京) 約2時間





「バス内誘導係が座る場所を教えてあげます。1列目をあげ、前から順番に座ってもらいます。補助席は相談員が乗るため空けておきます。」

**バス内誘導係**



続いてごちよ運が下車し番号順に並びます。「人数係」は「ごちよ運」に大きな声で数を数えてもらいます。全員で「いーち」に行くため、「最後尾係」は誰が残っていないか確認します。

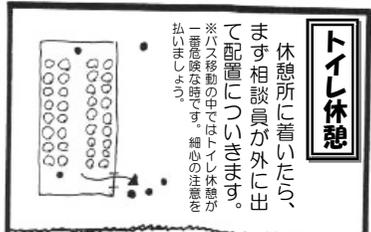


**乗車時**

1番目の子から「ごーせー! 1...2...3...」

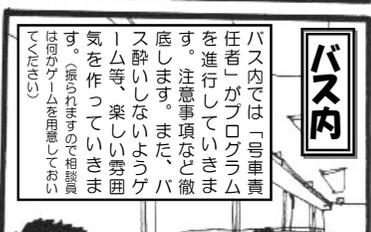
**女子人数確認係**

「人数確認係」が人数を数えながら乗車していきます。



休憩所に着いたら、まず相談員が外に出て配置につきます。  
※バス移動の中では「トイレ休憩」が一番危険な時です。細心の注意を払います。

**トイレ休憩**



**バス内**

バス内では「号車責任者」がプログラムを進行していきます。注意事項など徹底します。また、バス酔いしないようゲーム等、楽しい雰囲気を作っていきます。  
※乗らねばならない相談員は何かゲームを用意してあげてください。



バスの中の注意事項を話します!

最初と同じ要領で乗車していきます。道にはみでないように誘導します。



トイレの前で一度整列し、集合場所を確認します。



トイレが終わったら、もう一度人数確認をしてバスに戻ります。



**車止めの係**

**車止めの係**

「車止め係」が交通整理をし、その間に素早く固まって移動します。手の空いている相談員は車止めの補助や誘導にあたります。



このように、約4時間半かけて伊那谷へ向かいます。

一、バスレクは最上の酔い止め薬

バスに酔いやすい子は、バスに乗っているだけですでに憂鬱になっているかもしれません。でも、レクに夢中になって、バス酔いのことなんてすっかり忘れちゃってしまったら？あなたが頑張ることで助かることがある!!

二、バスレクはチームワーク

「でも、私のゲームで盛り上げられるか不安…」というあなた、そんな心配は無用です。バスの雰囲気はみんなで作り上げるもの、お互いに協力しあいましょう。こどもたちと一緒に思いっきり楽しめばいいだけです。

三、バスレクは自己表現の場

バスレクは相談員の自己紹介のようなもの、自分を知ってもらえる絶好のアピールチャンスです。こどもたちがあなたに興味を持ってくれるような、あなたらしいレクができるといいですね。

四、こどもの野次は興味の証拠

ゲームの説明中に、「あ～！そのゲーム知ってる!」「それ簡単だよ～!」というこどもの声が聞こえたら？もう、楽しいないんじゃないかって心配？いえいえ、そんな時もきつと大丈夫です！以前やったことがあったとしても、忘れてしまったり、うまくできなかつたりすることのほうが多いのです。こどもたちがいろいろ話しかけてきても、そちらの対応はほかの相談員にお任せしてしまいましょう。ゲームを進行している時にはその流れを優先します。でも、おいしいツッコミや野次はしっかり利用させてもらいましょうね。

五、ちょっと変えればオリジナル

定番ゲームをやる時には、みんな知っていて盛り上がらないんじゃないかって心配になりますよね？そんな時は掛け声や歌を変えてみるという手があります。それだけで、雰囲気が変わり違った楽しさができますよ。

六、レベルアップはほどほどに

指折りゲームなど、徐々にレベルアップをしていくものの時、ついていけない子にとってはとても楽しいものですが、うまく出来ない子にとってはどうでしょうか？レベルアップは慎重に！あきらめてしまう程のやりすぎは禁物です。

「やりすぎた!」と思った時には自分がわざと失敗するなど、フォローをいれておくといいでしょう。

七、練習せよ

自分ができなくてはゲームの説明ができません。何度も地道な練習を繰り返すことで、かっこよくさりと涼しげな顔で出来るようにまでなるのです。何事も練習しておくといいですね。

八、バスレクはゲームのみにあらず

「こどもたちが車内で楽しく過ごすお手伝いをする事」「あなた自身をこどもたちに知ってもらうこと」これを満たせるならばゲームにこだわる必要はありません。あなたに特技があればそれで勝負すればいいのです!!キャンプ経験での面白エピソード、手品をした人もいますよ。

九、ネタ集めはジャンルの枠を超えて

さあ、だんだんバスレクが楽しみになってきたでしょう!「でもネタがない…」いえいえ、心配無用です。ネタならあちこちに転がっているんです。特に図書館はネタの宝庫、お金もかかりません。直接関係なさそうなジャンルでも、面白そうな本を手にとって見てみましょう。きっと、誰もやったことのないネタが見つかると思いますよ。

十、ご当地ものを使うべし

せっかく信州に行くのですから、景色を利用したクイズや、歴史クイズなど「ご当地もの」のゲームをしたいですね! 知らず知らずのうちに伊那谷の雰囲気やキャンプへのイメージがわいてきますよ。

例：Q. 阿智村で終焉を迎えたといわれている有名な武将は？ A. 武田信玄

コラム：車酔いについて

☆酔わないように

- ・衣類調節に配慮（暑くても服を一枚脱ぐという発想がうかばないので、声をかけましょう。）
- ・積極的に関わり、楽しい雰囲気づくり（ゲームと一緒に参加する、話を聞く、景色を見る、など）

☆酔ってしまったら

- ・衣服をゆるめる/涼しくする/イスが倒せたら倒して楽な姿勢をとれるようにする/吐き気がひどい場合は吐かせてしまう/様子を見ながら、楽しい雰囲気できを紛らわせましょう。（眠れるようなら静かにする、話して笑顔が返ってくるようなら一緒に楽しく過ごせるようにする）
- ・「気持ち悪い…」という訴えには、やさしく対応しましょう。受け入れてもらったり、配慮してもらっただけ

でよくなってしまふ子もいます。

★酔ったときのおまじない(?)

『もしも酔いそうになったら、両手を頭の上に乗せて「酔ってない、酔ってない、酔ってない……」と念じていたら、酔わないんだって』・・・と話しておく→自己暗示（自分で念じることで、酔わずに済む）また、こどもが酔いそうなことを相談員が知るための合図にもなります（ひどくなる前に対応できる）

## 2-1-4-2. 解 散

解散は大きく分けて①解散準備②バス移動③解散の3つの流れで構成されます。

### <解散時役割>

#### 荷物係（複数名）

参加者より先におりてトランクから荷物を出す係です。

#### 誘導係（複数名）

参加者がバスから降りたら荷物を持って整列するよう誘導する係です。

#### 解散受付係班の担当者（不在時は、依頼します）

保護者・参加者・荷物の3点セットが揃っていることを確認し、解散名簿にチェックを入れる、キャンプの様子を手際よく伝える。特別連絡事項のある保護者への手紙は、その旨を確実に伝える役1人(こどもに話があるから残ってネと伝達しておく)

### ②バス移動について

（出発・トイレ休憩）

帰りのバスは以下のようなことに注意しましょう。

- 朝ごはんを車の中で食べます。食べ終わったらこどもは仮眠タイム
- カウンセラーは寝てはいけません。具合が悪くなった子がいた時に気づけないからです。
- トイレ休憩は行き同様細心の注意を払います。

（ふりかえり）

解散場所に近づいてきたら参加者やカウンセラーから一言ずつ感想をもらい、キャンプの総まとめを行います。眠っているこどももここで起こしてあげます。

（解散説明）

バスを降りる前に注意事項をカウンセラーと参加者に伝えます。

- カウンセラーが先に降りる。
- 一度整列する。解散式ののち解散受付を行う。
- 保護者・参加者・荷物の3点揃ったら解散受付をする。
- 勝手に帰らない。

（荷降ろし～閉村式）

#### ①相談員降車

荷物係が荷物降ろす間、参加者は荷物がすべて出るまでバスの中で待ちます。  
バス責任者は保護者に対し解散までの流れを簡単に説明します。

#### ②整列

荷物が降りたら参加者も順に降ります。誘導係は誘導します。  
揃ったらその場に座ってもらいます。（つまずかないため荷物は全員右側へ）

#### ③解散式

バス責任者は解散式を行います。

#### ④参加者解散

名簿チェックを受けた参加者から流れ解散。連絡事項のある参加者には確実に伝えます。  
解散受付係は名簿チェックを行います。

#### ⑤解散

すべての参加者の解散が終了したらカウンセラーも解散になります。  
時間がある方は次の組の受付を手伝ってください。